

## 「情報公開文書」

受付番号： 2020-4-161

課題名：脳拡散テンソル画像を用いた新規脳微小血管障害マーカーに関する  
ゲノムワイド解析

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・教授・麦倉 俊司

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画における脳と心の健康調査参加者

### 2. 研究期間

2021年2月(倫理委員会承認後)～2024年1月

### 3. 研究目的

本研究の目的は、東北メディカル・メガバンクにおける約10,000例の被検者様の脳のテンソル画像という手法と遺伝情報を用いて、新規脳微小血管障害マーカー(Peak Width of Skeletonized Mean Diffusivity [PSMD])の妥当性を検証することです。脳のテンソル画像と遺伝情報の結果はボルドー大学のグループにより、海外の他集団での解析結果と合わせた解析に利用されます。脳テンソル画像とは、MRIの撮像方法一つで、神経線維を見るのに適したものです。

### 4. 研究方法

**脳MRI画像解析：**脳のテンソル画像は画質チェックの後、以下の解析を行います。ボルドー大学よりシェアされた解析手法を用いて、脳のテンソル画像からPSMD値を計算します。脳T1強調画像から頭蓋内容積も計算します。解析結果をボルドー大学の研究グループに送信し、海外の他集団の解析結果と合わせ、ボルドー大学のグループにより解析を行います。

**ゲノムワイド解析：**計算されたPSMD値と関連する遺伝情報を計算します。解析の結果のみをボルドー大学の研究グループに送信し、海外の他集団の解析結果と合わせ、ボルドー大学のグループにより解析を行います。

## 5. 研究に用いる試料・情報の種類

脳 MRI 画像データ、被験者基本データ（年齢・性別）、ジャポニカアレイデータ

## 6. 外部への試料・情報の提供

本研究は、解析の結果のみをボルドー大学の研究グループに送信します。提供されるデータには個人情報はありません。

## 7. 研究組織

研究責任者：

麦倉 俊司 職名:教授  
東北メディカル・メガバンク機構  
画像統計学分野 脳画像コホート室

共同研究機関：

機関名：ボルドー大学  
研究責任者等の氏名：ステファニー・デベット

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、ご本人もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、その方に不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

麦倉 俊司 職名:教授  
東北メディカル・メガバンク機構  
画像統計学分野 脳画像コホート室  
住所 〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1  
TEL :022-274-7312 FAX :022-717-7316  
E-mail : shunji.mugikura.d3@tohoku.ac.jp

**研究責任者：**

麦倉 俊司 職名：教授  
東北メディカル・メガバンク機構  
画像統計学分野 脳画像コホート室  
住所 〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1  
TEL :022-274-7312 FAX :022-717-7316  
E-mail : shunji.mugikura.d3@tohoku.ac.jp

**研究代表者：**

麦倉 俊司 職名：教授  
東北メディカル・メガバンク機構  
画像統計学分野 脳画像コホート室  
住所 〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1  
TEL :022-274-7312 FAX :022-717-7316  
E-mail : shunji.mugikura.d3@tohoku.ac.jp

**◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先**

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

**※注意事項**

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

**◆個人情報の開示等に関する手続**

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開

室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合